

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービス わくわく			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安心できる居場所作り。	子どもや保護者の方の様々な思いを受け止め、楽しみに安心して通えるよう日々の過ごし方を考慮している。	より安心して思いを伝え合える関係を築いていく。
2	自己選択、自己決定をする力を育てるための支援の工夫。	・個々にスケジュールを立てたり、制作活動など子ども自身が選んで取り組めるように工夫している。 ・子どもの興味・関心があることを踏まえた遊びなど、個々に合わせて提供をしつつ、つけたい力や本人が苦手とする活動にも取り組めるようなスケジュールを立てている。	自分の思いを出せる場を大事にし、自分で選択しながら取り組める活動や、個に合った活動内容を職員間で話し合いアイデアを出し合う。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースや環境面で十分でない部分があり、クールダウンできる場所が必要な時がある。	・設備や広さに限界がある。 ・クールダウンや勉強に集中できる個別の部屋など、子どもの状況に合わせたスペースが少ない。	・パーティション等、空間を分けるための設備を増やす。 ・環境の見直しをする。
2	父母の会や保護者同士の交流、きょうだい向けのイベント、地域の方を招いたイベントなどの計画をしていない。	・父母の会や保護者同士の交流は、保護者からあまり求められておらず、企画してはなかった。 ・利用者向けのイベントは企画しているが、きょうだいや地域の方を交えてのイベント企画はしてなかった。	・保護者の方にアンケートを取るなどし、必要に応じて保護者同士の交流が図れる企画を考える。 ・きょうだいや地域の方を交えたイベント企画をするためには、人数を考慮した広い場所の確保が必要。
3			